

自己資本の構成に関する開示事項（連結情報）

一.自己資本の構成に関する事項

(前年度)

(単位：百万円)

項 目	2023年9月30日
コア資本に係る基礎項目（1）	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	241,288
うち、資本金及び資本剰余金の額	84,094
うち、利益剰余金の額	159,640
うち、自己株式の額（△）	789
うち、社外流出予定額（△）	1,657
うち、上記以外に該当するものの額	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	△1,117
うち、為替換算調整勘定	—
うち、退職給付に係るものの額	△1,117
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る新株予約権の額	8
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	140
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	140
うち、適格引当金コア資本算入額	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
適格旧資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
土地再評価額と再評価直前の帳簿価額の差額の四十五パーセントに相当する額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	563
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	3
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	240,886
コア資本に係る調整項目（2）	
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,430
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	3,430
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—
適格引当金不足額	8,736
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—
退職給付に係る資産の額	5,460
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	—
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	17,627
自己資本	
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	223,259
リスク・アセット等（3）	
信用リスク・アセットの額の合計額	1,792,978
資産（オン・バランス）項目	1,742,191
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	△300
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—
うち、上記以外に該当するものの額	△300
オフ・バランス取引等項目	30,866
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	19,807
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	111
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	93,085
信用リスク・アセット調整額	494,191
オペレーショナル・リスク相当額調整額	—
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	2,380,254
連結自己資本比率	
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	9.37%

自己資本の構成に関する開示事項

定量的な開示事項（連結情報）

定量的な開示事項（単体情報）

自己資本の構成に関する開示事項（連結情報）

(今年度)

(単位：百万円)

項 目	2024年9月30日
コア資本に係る基礎項目（1）	
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株主資本の額	249,732
うち、資本金及び資本剰余金の額	84,094
うち、利益剰余金の額	168,415
うち、自己株式の額（△）	790
うち、社外流出予定額（△）	1,988
うち、上記以外に該当するものの額	—
コア資本に算入されるその他の包括利益累計額	3,081
うち、為替換算調整勘定	—
うち、退職給付に係るものの額	3,081
普通株式又は強制転換条項付優先株式に係る株式引受権及び新株予約権の合計額	8
コア資本に係る調整後非支配株主持分の額	—
コア資本に係る基礎項目の額に算入される引当金の合計額	121
うち、一般貸倒引当金コア資本算入額	121
うち、適格引当金コア資本算入額	—
適格旧非累積的永久優先株の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
公的機関による資本の増強に関する措置を通じて発行された資本調達手段の額のうち、コア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
非支配株主持分のうち、経過措置によりコア資本に係る基礎項目の額に含まれる額	—
コア資本に係る基礎項目の額（イ）	252,943
コア資本に係る調整項目（2）	
無形固定資産（モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。）の額の合計額	3,738
うち、のれんに係るもの（のれん相当差額を含む。）の額	—
うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに係るものの以外の額	3,738
繰延税金資産（一時差異に係るものを除く。）の額	—
適格引当金不足額	6,498
証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	—
負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	—
退職給付に係る資産の額	10,182
自己保有普通株式等（純資産の部に計上されるものを除く。）の額	1
意図的に保有している他の金融機関等の対象資本調達手段の額	—
少数出資金融機関等の対象普通株式等の額	—
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—
うち、その他金融機関等の対象普通株式等に該当するものに関連するものの額	—
うち、モーゲージ・サービシング・ライツに係る無形固定資産に関連するものの額	—
うち、繰延税金資産（一時差異に係るものに限る。）に関連するものの額	—
コア資本に係る調整項目の額（ロ）	20,421
自己資本	
自己資本の額（（イ）－（ロ））（ハ）	232,522
リスク・アセット等（3）	
信用リスク・アセットの額の合計額	1,617,046
資産（オン・バランス）項目	1,538,964
うち、経過措置によりリスク・アセットの額に算入される額の合計額	—
うち、他の金融機関等向けエクスポージャー	—
うち、上記以外に該当するものの額	—
オフ・バランス取引等項目	26,030
CVAリスク相当額を8%で除して得た額	52,051
中央清算機関関連エクスポージャーに係る信用リスク・アセットの額	—
マーケット・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	—
オペレーショナル・リスク相当額の合計額を八パーセントで除して得た額	97,329
フロア調整額	540,079
リスク・アセット等の額の合計額（ニ）	2,254,454
連結自己資本比率	
連結自己資本比率（（ハ）／（ニ））	10.31%

(注) 2024年3月期から、パーゼルⅢ最終化を適用しております。

自己資本の構成に関する開示事項
定量的な開示事項（連結情報）
定量的な開示事項（単体情報）